

オリジナルTシャツを寄贈

塩屋区出身のクリエイティブディレクター吉田ロベルト氏より、令和6年度に小学校を卒業する全児童に対し、うんな中学校オリジナルTシャツの寄贈がありました。

寄贈されたTシャツはショップの売上げの一部で製作しています。うんな中学校開校時から6回目の寄贈となり、生徒たちは学校行事で着用しています。

吉田氏は、「村から優秀な人材が出て、村を盛り上げてほしいという思いもあり、続けている。中学生になっても頑張ってください」と激励し、宜志富教育長は「私がうんな中学校校長の時から、寄贈いただき誠にありがとうございます」と感謝を述べました。



子どもたちへボール寄贈

3月2日、韓国プロ野球サムスンライオンズから村内小中学校の野球・ソフトボール7チームにボールの寄贈がありました。

パク監督からは「将来プロ野球選手を目指し頑張ってください」と激励があり、うんな中学校ソフトボール部の竹田ふくさんは「いただいたボールを使って更に練習に励みたい」と話しました。



「親子健康手帳ケース」の寄贈

3月3日、JAおきなわ恩納支店の東常浩支店長より親子健康手帳ケース80個が寄贈されました。

この取り組みは、JA共済の地域貢献活動の一環として、次世代を担うお子様の誕生を祝福するとともに、安心して子育てができる環境づくりの支援を目的に行われています。

例年ご好評いただいている親子健康手帳ケースは親子健康手帳のほか、診察券、保険証などをまとめて収納できる使いやすいケースとなっています。寄贈いただいたケースは、親子健康手帳交付時に合わせてお渡ししています。

